

まだ、おむつは

# 保護者の持ち込みですか？

おむつのサブスクで、おむつ持ち込み不要！



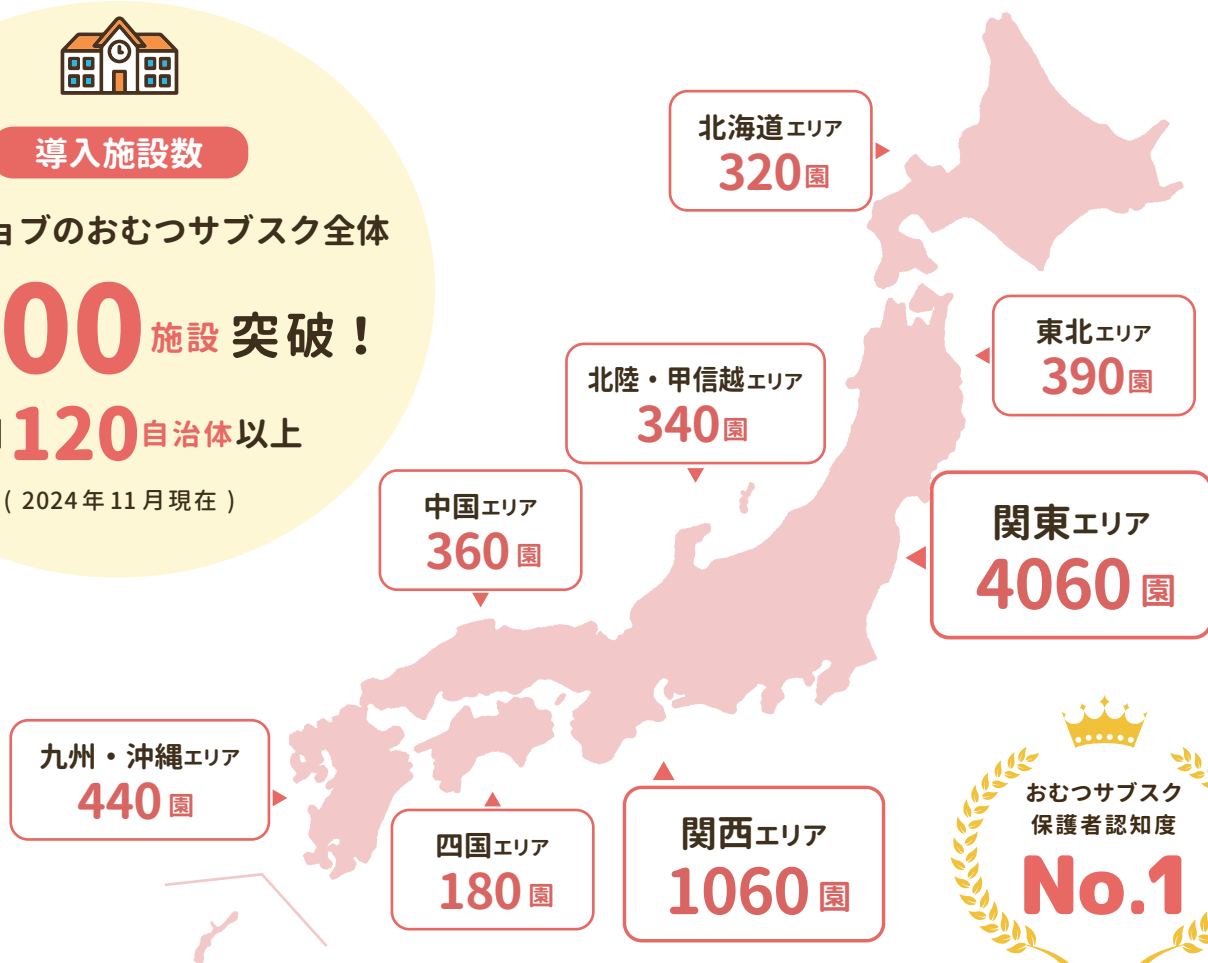
導入施設数

ベビーJOBのおむつサブスク全体

**7000**施設突破！

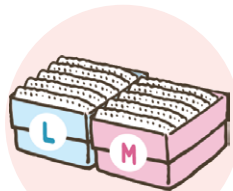
全国**120**自治体以上

(2024年11月現在)



※「保育園おむつサブスクリプションサービス浸透状況調査」イブノス株式会社（2023年6月）

保育士の負担を軽減



園児ごとにおむつを管理しなくて済むので、おむつ替えがスムーズに！

保護者の持参不要！



保育施設に直接おむつが届くので、保護者が名前を書いて持ってくる必要はありません！

0120-01-8841

BABY JOB 株式会社  
【受付時間】平日 9:00 ~ 18:00

詳細はこちら ▶



# 北海道砂川市 保健福祉部子育て支援課子ども保育係の皆さまに

## お話を聞きました！

### 抱えていた問題



#### 保護者

登園準備の  
負担が大きい

保護者はおむつを1パックごとに園へ持ち込んでおり、週に1回大きな荷物を持ってこる必要がありました。当時は使用済みおむつの持ち帰りもしていたため、車で登園する人が多いものの、この荷物の多さは大きな負担となっていました。



#### 保育士

おむつ管理や  
準備の負担が大きい

保護者がパックごと持参したおむつを開封し、保育士が1枚ずつ園児の名前を書いていた。保育の隙間時間に、全園児分の名前書きを対応することで、保育に集中することができず、大きな負担となっていました。

## 手ぶら登園を導入して課題を解決！

### 手ぶら登園の仕組み



自治体

お申込み  
※導入費用無料

手ぶら登園

手ぶら登園

おむつ・  
おしりふき配送

ご契約  
利用登録  
お支払い



公立保育施設

おむつ・おしりふきは  
持っていかなくてよい



保護者

### 導入のきっかけ

まずは使用済みおむつの自園廃棄に取り組むことからスタートしました。自園廃棄を導入するにあたって保護者アンケートを実施する機会があり、その際に「おむつ持参の負担感」や「おむつサブスクがあるなら利用したいか」についても確認しました。その結果、一定数の希望があることがわかりました。

### 導入の決め手

アンケート結果をきっかけにおむつサブスクの話を聞いてみたところ、自治体の費用負担が一切ないということを知り、導入に踏み切りました。特に手ぶら登園では、砂川市で既に導入しているコドモンと連携されているため、保護者の登録が簡単にできる点や、公立保育園での導入実績が多い点も、導入にあたって安心感に繋がりました。



#### 保護者

おむつ持参がなくなったことで負担が減ったと喜んでいただいています。また、手ぶら登園ではおしりふきも無料でついてくるため、さらに保護者の負担を軽減することができたと思います。他にも、登録や解約が分かりやすい点も好評いただいています。



#### 保育士

おむつの記名作業がなくなったことや、園児ごとの在庫管理が必要なくなったことで負担軽減になったと好評いただいています。手ぶら登園ではおむつが使い放題になるため、おむつの残数を気にせず使えることで不安感もなくなったと喜んでいただいています。

## これから導入を検討される自治体担当者さまへのメッセージ



手ぶら登園の導入によって、保護者の利便性向上だけでなく、保育士の負担軽減や保育の質の向上も実現できました。導入時には手ぶら登園のスタッフから丁寧なサポートをいただき、安心してスムーズに開始することができました。特に、実証実験では保護者の皆さまに無料でおむつサブスクを体験いただけたことで、多くの方にその利便性を実感していただき、継続的な利用にも繋がりました。結果的に保育士の業務負担がより軽減されたと感じています。子育て支援や保育環境の向上を目指す自治体の皆さまに、私たちからも「手ぶら登園」をおすすめしたいと思います！